

施策マネジメントシート ～令和4年度の振り返りから令和5年度の実組へ～

①計画⇒実施（Plan⇒Do） (5月中に記入)

長期振興計画 の位置づけ	まちづくり分野	ぎょうせい分野	担当課		財産監理課・税務課			
	政策分野	行政運営・市民協働	課長名		下川法男・長野望			
	施策	22 健全な財政運営の推進		重点施策の該当	R4	-	R5	-
施策の目的	対象	市の財政(市役所)		意図	安定した財政運営を行う			

施策の目標指標

目標指標(単位)	指標の推移(下段の()書きは見込み値)					
	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度目標	令和6年度目標	令和7年度目標
財政力指数(%)	0.28	0.27	0.27 (0.30)	(0.31)	(0.32)	(0.33)
経常収支比率(%)	89.2	86.9	91.6 (88.9)	(88.8)	(88.7)	(88.6)
将来負担比率(%)	15.8	1.7	- (14.9)	(14.8)	(14.7)	(14.6)
実質公債費比率(%)	10	9.7	9.4 (10.2)	(10.1)	(10.0)	(9.9)

市民アンケート調査の結果(施策に関する重要度と満足度)

令和3年度実績		令和4年度実績		令和5年度実績		令和6年度実績		令和7年度実績	
重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)
84.4	19.3	86.5	20.6						
重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI
82.5	-11.7	86.3	-9.8						

施策推進のための取組の成果を測る指標

基本事業名	関連 戦略 No.	成果指標(単位)	指標の推移(下段の()書きは見込み値)					
			2年度実績	3年度実績	4年度実績	5年度目標	6年度目標	7年度目標
財源の確保		市税収納率(%)	96.65	96.97	97.20 (96.00)	(96.25)	(96.50)	(96.75)
予算の適正な執行と管理		補正予算額(臨時・義務的 経費を除く)の割合(%)	0.8	2	6.4 (0.6)	(0.5)	(0.4)	(0.3)
予算の適正な執行と管理		経常収支比率(%)	89.2	86.9	91.6 (88.9)	(88.8)	(88.7)	(88.6)
予算の適正な執行と管理		実質単年度収支(千円)	-118,354	311,116	210,724 (0)	(25,000)	(50,000)	(75,000)

②-1 振り返り(Check)

施策を取り巻く環境変化・市民ニーズ等への対応		
[税務課] 基本事業No.73	・新型コロナウイルス感染症に係る固定資産税・都市計画税の特例措置が終了したため、令和4年度調定額が増加した。 ・馬毛島関連工事の影響により、市内で土地開発、新築家屋が増加し、また、営業所の新設、労働者の増加も見られる。 ・納税意識が低い滞納者への滞納処分の適正な執行を求める意見もあり、税務課職員としての資質を高め、財源確保に努めている。	
[財産監理課] 基本事業No.74	・近年行った防災行政無線(デジタル化)設置事業などの大型普通建設事業による公債費(元利償還金)や社会保障に資する扶助費の増、施設の老朽化など、健全な財政運営を推進する上で、厳しい環境下に置かれている状況は、依然として変わらない。	
施策の成果(貢献度の高い事業等)と現状・課題		
	成果	現状・課題
[税務課] 基本事業No.73	・令和4年度の市税収納率は97.20%で、前年度を0.23ポイント上回った。 ・家屋全棟調査事業(現地調査業務)について、令和5年度に委託事業を実施できるよう、予算の確保、委託方法の検討を行った。	・コロナ禍で、搜索が実施できていない。 ・固定資産税の納税義務者死亡等により相続人調査に時間を要するようになった。
[財産監理課] 基本事業No.74	・令和3年度における予算編成(令和4年度予算)において、第6次長期振興計画実施計画計上事業(普通建設事業において承認され要求されたもの)のローリングや基準の見直しを行い、計画と予算の連動を図ることができた。	・人口減少等による税収の減少、鴨女町団地建替事業やその他既存公共施設の長寿命化などによる普通建設事業費や少子高齢化に伴う社会保障関係費の増大による扶助費のほか、近年行った防災行政無線(デジタル化)設置事業など、大規模事業に係る公債費など、歳入の減少、経常経費・公債費等の増が見込まれる。予算編成における施策別枠配分について、新たな手法を検討しなければならない。 加えて、再編交付金を充てる事業費の増が見込まれるため、長期振興計画との調整を図りながら、効果的な事業の構築と一般財源の縮減を図りたい。

施策マネジメントシート ～令和4年度の振り返りから令和5年度の実行へ～

今後の方向性		今後の方向性の根拠等（他施策との連携、総合戦略との関連、環境変化等を踏まえ記入）
継続・現状維持	〔税務課〕 基本事業No.73	・市民負担の公平性の観点から、滞納を未然に防止するとともに滞納整理事務の効果的かつ効率的な遂行と各関係機関との連携・協力体制の構築を図っていく。 ・家屋全棟調査事業の成果を早期（令和8年度）に賦課に反映する。
拡大・充実	〔財産監理課〕 基本事業No.74	・引き続き、自主財源や国県補助金等の歳入の確保に努めながら、事務事業の見直しやスクラップアンドビルドに取り組み、歳入に見合った歳出構造の最適化を図りつつ、効果的でメリハリのある予算配分を努める。

②-2 政策部会による振り返り（Check） （6月中に記入）

今後の方向性		政策部会で出された施策に対する意見等（将来像の実現に向けた課題や優先度、市民との協働のあり方など）
継続・現状維持	【市民福祉部会】 施策担当課の記載する方向性のとおり。	
拡大・充実	【総務企画部会】 施策担当課の記載する方向性のとおり。	